

写真家・新井卓+横浜市写真師会

美術館
のなかの
写真館
プロジェクト

しあわせの肖像展

横浜美術館で家族をテーマにした写真展を開催します



新井卓氏による横浜美術館での潘・王家の撮影風景



「潘・王家(中区)」 2011年 個人蔵

【しあわせの肖像展】写真展開催のご案内

会場: 横浜美術館カフェ小倉山

会期: 2011年2月5日(土)~2月27日(日) 10:45~18:00(木曜休館)

入場料: 無料

【しあわせの肖像展】オープニング・パーティーのご案内

日時: 2011年2月5日(土) 19:00~20:30(18:45開場)

会場: 横浜美術館カフェ小倉山(写真展会場)

ワイン、ソフトドリンクと簡単なオードブルをお楽しみいただきながら、写真家・新井卓氏や横浜市写真師会の方々より展示についてのご説明などをしていただく予定です。写真家の新井さん、横浜市写真師会の皆さん、モデルになってくださったご家族の方々、ほか関係者が集まり、写真展のスタートを祝います。記者の皆さまのご参加をお待ちしております。

問い合わせ先

横浜美術館 【横浜市芸術文化振興財団・相鉄エージェンシー・三菱地所ビルマネジメント 共同事業体】

経営管理グループ 広報営業チーム グループ長 小椋 鍊太郎 Tel 045 - 221 - 0318

経営管理グループ 広報営業チーム 広報担当 慶野、佐藤、岩上 Tel 045 - 221 - 0319

* 本日は 19 時まで在席しております。

写真家・新井卓＋横浜市写真師会 美術館のなかの写真館 プロジェクト～しあわせの肖像展

アジア最大級のカメラと写真映像の国際展示会「CP+(シーピープラス)」連携の写真展

★写真展概要

横浜市では、2011年2月に写真を主体とした様々な文化活動を行う総合写真イベント「フォト・ヨコハマ 2011」が開催されます。横浜美術館もフォト・ヨコハマ 2011 の中心的なイベントとなるアジア最大級のカメラと写真映像の国際展示会「CP+(シーピープラス)」と連携して写真展を開催いたします。

写真の歴史は、家族や大切な人の肖像を写真館で撮ることから始まりました。写真家の新井卓氏(あらい・たかし)と横浜市写真師会による「美術館のなかの写真館」プロジェクトでは、写真を「撮る」のみならず、それを「見る」ことや、写真を介して人々が交流すること、さらには、かけがえのない記憶を次の世代に託すための道具としての側面にも注目し、横浜で100年以上の歴史をもつ「写真館の文化」を皆さまと見つめなおしてみたいと思います。

家族写真と記憶のリレー

家族写真には、「家族」とともにその家族が暮らす環境や生活の気配などを意図せず写し込んでいます。長い時間を経たのちにはそれにまつわる多くの記憶が蘇ってくるものです。家族写真のそうした「記憶装置」のような機能に注目してもらうために、公募で参加していただく家族の皆さんと写真家と一緒に記憶を掘り起こし、それを元にした家族の肖像写真を制作して展示します。

横浜の写真館がみた家族の肖像

古い歴史がある横浜市写真師会の写真館の皆さんがこれまで撮ってきた家族の肖像写真を、エピソードとともに紹介します。写真館ならではの額装やアルバム装丁をご紹介するほか、昔のカメラ機材なども展示する予定です。

★ 関連イベント「美術館のなかの写真館」で、しあわせの肖像撮影会～オープンスタジオ

写真展で展示する写真作品とは別に、写真家・新井卓さんが、横浜美術館内に写真館をオープンして「しあわせの肖像」写真を撮影いたします。撮影した写真は、写真展においてテレビモニターで皆さまにご紹介します。※ご希望のご家族には、デジタル画像をeメールでお届けいたします。

開催日程: 2011年2月11日(金・祝日)、12日(土)、13日(日)

いずれも11時から12時、13時から14時、15時から16時、いずれも15分毎の撮影。3日間合計で36組です。

参加費: 無料